

2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2024年5月10日

上場会社名 日本カーボン株式会社
コード番号 5302
代表者(役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者(役職名) 業務統括部長
四半期報告書提出予定日 2024年5月10日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
URL <https://www.carbon.co.jp>
(氏名) 宮下 尚史
(氏名) 藤川 浩史 (TEL) 03(6891)3730
配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第1四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	8,438	9.7	1,621	29.5	1,760	37.1	969	28.8
2023年12月期第1四半期	7,695	△1.5	1,252	23.0	1,284	13.9	752	△1.7

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 2,198百万円(55.2%) 2023年12月期第1四半期 1,416百万円(73.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	87.77	—
2023年12月期第1四半期	68.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期第1四半期	80,116	58,597	62.8	4,558.66
2023年12月期	78,466	57,681	63.0	4,478.09

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 50,344百万円 2023年12月期 49,455百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	100.00	—	100.00	200.00
2024年12月期	—	—	—	—	—
2024年12月期(予想)	—	100.00	—	100.00	200.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,000	10.5	3,000	△5.4	3,100	△9.2	1,700	△13.2	153.93
通期	43,000	13.6	7,100	8.0	7,200	1.2	4,100	1.2	371.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社、除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期 1 Q	11,832,504株	2023年12月期	11,832,504株
② 期末自己株式数	2024年12月期 1 Q	788,792株	2023年12月期	788,617株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年12月期 1 Q	11,043,774株	2023年12月期 1 Q	11,044,441株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P.3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、主要国のインフレの影響やウクライナおよび中東情勢の地政学リスクなど、予断を許さない状況が継続しております。米国では、金融引き締めの影響はみられたものの、良好な雇用情勢を背景とした堅調な個人消費により、景気は底堅く推移しました。他方、欧州では、金利の高止まりを背景とした消費低迷により、景気は下押しされました。また、中国では、不動産不況に伴う景気低迷が継続しました。一方、我が国では、円安による物価高騰の影響がみられたものの、設備投資の増加により、緩やかに回復いたしました。

こうした事業環境の中、当社グループは、中期経営方針「BREAKTHROUGH 2024」の最終年度を迎え、「事業構造改革」および「企業体質の改善」を重点課題として活動を継続して参りました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高が84億3千8百万円(前年同四半期比9.7%増)となりました。損益は、営業利益16億2千1百万円(前年同四半期比29.5%増)、経常利益17億6千万円(前年同四半期比37.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益9億6千9百万円(前年同四半期比28.8%増)となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間におけるセグメント別の経営成績は次のとおりであります。

(炭素製品関連)

ファインカーボン関連製品につきましては、半導体関連市場向けの堅調な需要による販売が継続いたしました。電極材関連製品につきましては、エネルギー価格が高止まりする中、製造コストの削減と適正売価による販売に努めましたが、販売価格の下落により低調に推移しました。

この結果、売上高は78億4千3百万円(前年同四半期比10.2%増)、営業利益は14億7千4百万円(前年同四半期比23.8%増)と増収増益になりました。

(炭化けい素製品関連)

炭化けい素連続繊維製品につきましては、航空産業向けの需要回復を背景に、エネルギー価格の高止まりと人件費が上昇する中、売価是正により、収益性は大幅に改善しました。

この結果、売上高は3億7千3百万円(前年同四半期比13.7%増)、営業利益は1億5百万円(前年同四半期は営業損失1千3百万円)と増収増益になりました。

(その他)

その他の事業につきましては、産業用機械の製造コスト削減と売価是正に取り組みましたが、販売は低調に推移しました。

この結果、売上高は2億2千2百万円(前年同四半期比11.5%減)、営業利益は3千7百万円(前年同四半期比47.1%減)と減収減益になりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ16億5千万円増加し、801億1千6百万円となりました。

流動資産は、棚卸資産の増加13億9百万円がありましたが、現金及び預金の減少14億9千万円、売上債権及び契約資産の減少8億7千4百万円等により、前連結会計年度末に比べ9億7千9百万円減少し、464億3千6百万円となりました。

固定資産は、株式取得および時価上昇による投資有価証券の増加15億2千8百万円、有形固定資産の増加9億3千万円等があり、前連結会計年度末に比べ26億2千9百万円増加し、336億7千9百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ7億3千4百万円増加し、215億1千9百万円となりました。

流動負債は、未払法人税等の減少6億9千2百万円がありましたが、流動負債のその他の増加9億8千8百万円、賞与引当金の増加2億4千6百万円等により、前連結会計年度末に比べ2億6千8百万円増加し、181億9千2百万円となりました。

固定負債は、繰延税金負債の増加4億8千2百万円等により、前連結会計年度末に比べ4億6千5百万円増加し、33億2千7百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、配当金の支払が11億4百万円ありましたが、その他有価証券評価差額金の増加9億9千万円、親会社株主に帰属する四半期純利益9億6千9百万円等により、前連結会計年度末に比べ9億1千5百万円増加し、585億9千7百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年2月9日の「2023年12月期 決算短信」において、公表いたしました第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,527	13,037
受取手形、売掛金及び契約資産	11,703	10,434
電子記録債権	1,878	2,272
商品及び製品	10,760	11,372
仕掛品	4,555	4,893
原材料及び貯蔵品	3,545	3,904
その他	459	534
貸倒引当金	△12	△12
流動資産合計	47,416	46,436
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	17,608	18,185
減価償却累計額及び減損損失累計額	△11,146	△11,280
建物及び構築物（純額）	6,462	6,905
機械及び装置	49,318	49,547
減価償却累計額及び減損損失累計額	△41,059	△41,498
機械及び装置（純額）	8,259	8,048
車両運搬具及び工具器具備品	3,803	3,963
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,225	△3,263
車両運搬具及び工具器具備品（純額）	578	699
土地	3,565	3,571
建設仮勘定	732	1,303
有形固定資産合計	19,599	20,529
無形固定資産	215	200
投資その他の資産		
投資有価証券	8,667	10,196
繰延税金資産	514	547
その他	2,057	2,209
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	11,235	12,950
固定資産合計	31,049	33,679
資産合計	78,466	80,116

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,091	4,183
電子記録債務	835	793
短期借入金	8,576	8,576
未払費用	635	490
未払法人税等	1,410	717
前受金	454	332
賞与引当金	236	483
役員賞与引当金	72	17
その他	1,609	2,598
流動負債合計	17,923	18,192
固定負債		
長期借入金	278	236
繰延税金負債	1,254	1,736
退職給付に係る負債	766	786
役員退職慰労引当金	32	32
役員株式給付引当金	104	112
環境対策引当金	0	0
資産除去債務	62	62
その他	361	359
固定負債合計	2,861	3,327
負債合計	20,784	21,519
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,402	7,402
資本剰余金	7,858	7,858
利益剰余金	32,586	32,451
自己株式	△2,012	△2,012
株主資本合計	45,835	45,699
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,421	4,411
繰延ヘッジ損益	△1	—
為替換算調整勘定	258	301
退職給付に係る調整累計額	△57	△67
その他の包括利益累計額合計	3,620	4,645
非支配株主持分	8,226	8,252
純資産合計	57,681	58,597
負債純資産合計	78,466	80,116

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
売上高	7,695	8,438
売上原価	5,302	5,595
売上総利益	2,393	2,843
販売費及び一般管理費	1,140	1,221
営業利益	1,252	1,621
営業外収益		
受取賃貸料	6	6
為替差益	53	100
持分法による投資利益	20	33
その他	25	66
営業外収益合計	105	206
営業外費用		
支払利息	11	10
固定資産除却損	4	12
休止固定資産減価償却費	36	36
その他	21	8
営業外費用合計	73	67
経常利益	1,284	1,760
税金等調整前四半期純利益	1,284	1,760
法人税、住民税及び事業税	411	592
法人税等調整額	△12	17
法人税等合計	399	609
四半期純利益	885	1,150
非支配株主に帰属する四半期純利益	132	180
親会社株主に帰属する四半期純利益	752	969

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	885	1,150
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	502	991
繰延ヘッジ損益	—	1
為替換算調整勘定	25	65
退職給付に係る調整額	3	△10
その他の包括利益合計	531	1,047
四半期包括利益	1,416	2,198
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,273	1,993
非支配株主に係る四半期包括利益	143	204

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(取締役に対する株式給付信託 (BBT) 導入)

当社は、取締役の中長期的な業績の向上と企業価値の増大に貢献する意識を高めることを目的として、業績連動型株式報酬制度「株式給付信託 (BBT)」を導入しております。

当該信託契約に係る会計処理については、「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第30号 2015年3月26日)に準じております。

(1) 取引の概要

本制度は、当社が拠出する金銭を原資として当社株式が信託を通じて取得され、取締役に對して、当社が定める役員株式給付規定に従って、当社株式および当社株式を時価で換算した金額相当の金銭が本信託を通じて給付される業績連動型株式報酬制度です。なお、取締役が当社株式等の給付を受ける時期は、原則として取締役の退任時となります。

(2) 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額(付随費用の金額を除く。)により、純資産の部に自己株式として計上しております。当第1四半期連結会計期間末における当該自己株式の帳簿価額は209百万円、株式数は596百株、当第1四半期連結会計期間の期中平均株式数は596百株となります。また、1株当たり情報の算定上、控除する自己株式に含めております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	炭素製品 関連	炭化けい素 製品関連	その他	計		
売上高						
ファインカーボン関連製品	5,077	—	—	5,077	—	5,077
電極材関連製品	2,039	—	—	2,039	—	2,039
炭化けい素関連製品	—	328	—	328	—	328
その他	—	—	251	251	—	251
顧客との契約から生じる 収益	7,116	328	251	7,695	—	7,695
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	7,116	328	251	7,695	—	7,695
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	7	86	94	△94	—
計	7,116	335	337	7,790	△94	7,695
セグメント利益又はセグメン ト損失(△)	1,191	△13	70	1,248	3	1,252

(注) 1. セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)の合計額は四半期連結損益計算書の営業利益と同額であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	炭素製品 関連	炭化けい素 製品関連	その他	計		
売上高						
ファインカーボン関連製品	5,810	—	—	5,810	—	5,810
電極材関連製品	2,032	—	—	2,032	—	2,032
炭化けい素関連製品	—	373	—	373	—	373
その他	—	—	222	222	—	222
顧客との契約から生じる 収益	7,843	373	222	8,438	—	8,438
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	7,843	373	222	8,438	—	8,438
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	8	68	77	△77	—
計	7,843	381	290	8,516	△77	8,438
セグメント利益	1,474	105	37	1,617	4	1,621

(注) 1. セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と同額であります。